

未来へのまちづくりの振興

歳入 子育て世帯を支援し、移住・定住促進を実施します

新規 平成27年度から保育料を大幅に引き下げます
(教育委員会事務局 子ども未来課)

京丹後市では、保護者の皆さんから「子育てするなら京丹後市」と思っただけのよう、子育て家庭が生活しやすく親子の賑やかな姿があふれる子育てのまちづくりを目指し、その一環として、全国トップクラスの経済的負担の軽減を図ります。

保育所保育料を全体で約1億7,300万円引き下げるとともに、幼稚園保育料を全体で約630万円引き下げ、子どもを生み育てやすい環境を整えていきます。

補正 健康大長寿のさとづくりフォーラムを開催

健康大長寿のさとづくりフォーラム
【総務費】 303万円
(健康長寿福祉部 長寿福祉課)

百歳を超える長寿の方が多く住まれる本市の特長をさらに伸ばすとともに、長寿社会において、生涯現役でいつまでも元気で生きがいを持ち、健康な毎日を送ることができる「生涯現役社会」の実現に向けた取り組みの一つとして、「健康日本21京丹後大会 第8回健康大長寿のさとづくりフォーラム」を開催します。(平成27年11月上旬予定)

- 〈内容〉
- 全国ご当地健康体操サミット、講演会、市民団体による健康体操ステージ発表など
 - 冊子「百寿人生のレシピ集」の完成披露



第7回健康大長寿のさとづくりフォーラムの様子
(三世代コーラス)

補正 京丹後市夢まち創り大学の運営を支援します

新規 京丹後市夢まち創り大学
【総務費】 2,859万円
(企画総務部 企画政策課)

平成26年10月に設立した京丹後市夢まち創り大学について、大学のフィールドワーク等による「教育研究活動の場」として、また、住民と学生など様々な人々が集い、互いに学び合いながら地域課題解決に取り組むなど、「多世代型生涯学習の場」として展開します。



「大学生と住民とのワークショップ」の様子

大学と連携した地域の活性化

**「域学連携」地域活力創出モデル
実証事業実行委員会への補助金**
【総務費】 1,640万円
(企画総務部 企画政策課)

地域連携にノウハウのある大学と協働し、地域課題の発見・分析・解決や地域活性化の方策を探るとともに、大学と地域の連携体制の構築を図ります。

- ※平成25年度からの3か年事業
- 連携大学
龍谷大学、高崎経済大学、同志社大学、大手前大学、鳥取環境大学



大学生のデザインによるラッピングバス

小中一貫教育を推進します

小中一貫教育の推進
【教育費】 105万円
(教育委員会事務局 学校教育課)

「京丹後市の学校教育改革構想」に基づき、子どもたちの育ちと指導の一貫性を目指したより良い教育の実現に向け、小中一貫教育研究推進協議会や学校教育連携専門部会で調査研究し、小中一貫教育の推進状況の検証や課題の整理、改善方法の検討などを行います。また、本市についての理解を深め、郷土への愛着と誇り、地域での生活への意欲を育むための「丹後学」のモデルカリキュラム・指導案や保育所・幼稚園と小学校のスムーズな接続のための「保幼小接続プラン」を作成します。

平成27年度は、丹後・弥栄・久美浜の3中学校区を導入準備校に指定し、平成28年度には全中学校区で小中一貫教育を実施できるよう取組を進めます。



小学生を指導する中学校教員

公立保育所民営化の推進

新規 公立保育所の民営化検討
【民生費】 12万円
(教育委員会事務局 子ども未来課)

多様化する保育ニーズに対応し、また、保育サービス全体の活性化を図るため、公立保育所の民営化を検討します。

民営化する際は、公募により保育運営事業者の募集を行い、運営基準を満たし適正に保育運営が行われるかどうかについて、学識経験者や保育現場経験者で組織する保育事業者選定委員会で審査を行います。



民営化を検討する「こうりゅう保育所」

生涯にわたる学びの機会を提供します

高齢者大学・大学院の開催
【教育費】 627万円
(教育委員会事務局 社会教育課)

高齢者の交流と社会参加の促進、生きがいづくりに貢献するため、各町に学園を設置し高齢者大学を実施します。

また、一般社団法人京都府北部地域・大学連携機構と協力するとともに、高齢者の学習意欲の向上等を図るため、成美大学を会場として高齢者大学院を実施します。



成美大学での高齢者大学院の様子

全国大会等に出場する児童・生徒に激励金を交付します

新規 全国大会等出場選手への激励金制度創設
【教育費】 50万円
(教育委員会事務局 社会教育課)

本市の子どもたちが国際大会や全国大会で活躍する姿は、市民に夢や感動を与えると同時に、子どもたちにとっても大きな夢や希望です。

このため、国際大会・全国大会へ出場する児童・生徒を激励するため、激励金制度を創設します。



世界大会・全国大会出場激励会の様子